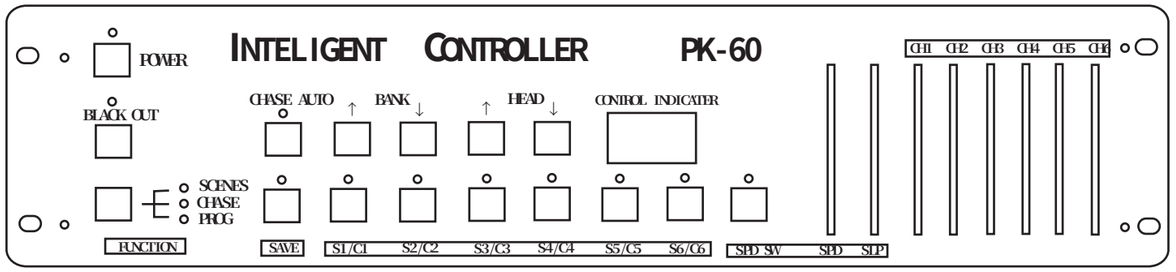
elite



PK-60

Intelligent Controller

ユーザーマニュアル

IDE CORPORATION

VER 1.0

無断複製禁止

elite **PK-60**

この度は、Ｅ－ＬＩＴＥ　インテリジェントコントローラＰＫ６０を
お買い上げいただき、誠に有難うございます。
怪我や故障を避ける為に、製品を使用なさる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

Ｅ－ＬＩＴＥ　ＰＫ－６０は、Ｅ－ＬＩＴＥ　ＴＯＲＮＡＤＯやＰＩＸＩＥなどの
インテリジェントライトシステムをＤＭＸ５１２プロトコル信号によってコントロール
を行い、手軽にライティングショウのプログラムを作成可能にする、専用デザインの
画期的なコントローラーです。

－－　安全について　－－

!!　設置、調整、修理は、専門の資格を持った方によって行わなければなりません。 !!

注意
事前に本体に何も電源・信号線などが何も接続されていないことをご確認ください

!使用前に、輸送中の破損などがないかどうかをお確かめ下さい。

!雨や湿気などの水気や極度の高温下、埃の多い場所ではご使用なさらないで下さい。

!本製品は室内でのご使用を前提に製作されております。

!コントローラを通気のよい場所で設置ください。

!電源コードがカールしたり、尖った物で傷つけられないようにご注意ください。
電源ケーブルが他のケーブルと交わらないようにしてください。

!機器を使用なさらないときや、メンテナンス時には、電源を抜いてください。

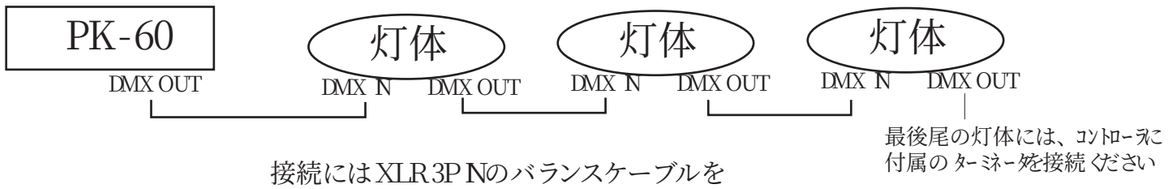
!必ず機器のアースをとってご使用ください。

本体仕様

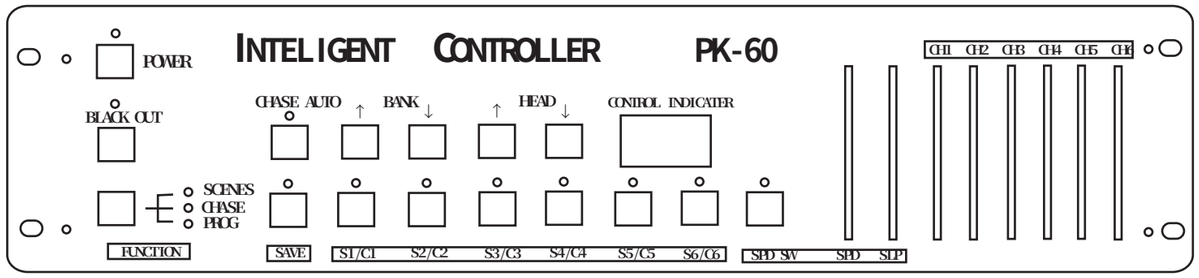
電源電圧　：　ＡＣ１００Ｖ　５０ＨＺ／６０ＨＺ
コントロール信号　：　ＤＭＸ５１２プロトコル

elite PK-60

PK-60と灯体の接続方法



接続にはXLR 3P Nのバランスケーブルを
ご使用 ください。



PK－60コントロールパネル

PK-60 裏面

1 :シーングループの選択

シーングループの選択は 『BANK』ボタンを押してください。グループはL1～L9. LAの合計 10グループ
あります。各シーングループには 6個のシーンをメモリー可能です。 （合計 60シーンメモリー）

2 :灯体ナンバー （ヘッドナンバー）の選択

PK－ 60は最大 10系統の灯体を別々にコントロール可能です。
『HEAD』ボタンを押しますと、表示が 01～ 10・SS・AA・ALと変化します。
A :表示 『01』～ 『10』までは、各灯体ナンバー毎に、個別にコントロールできます。
B :表示 『SS』の場合、偶数の灯体ナンバーを同時にコントロールできます。
表示 『AA』の場合、奇数の灯体ナンバーを同時にコントロールできます。
表示 『AL』の場合、全ての灯体を一度にコントロールできます。

elite PK-60

注意点 :ご使用になられる灯体のＤＩＰスイッチの設定を予め済ませてください。
殻定につきましては各灯体の取扱説明書を参照 ください）
又、操作を行う前に灯体の電源を全て投入しておいてください。
先にコントローラーの電源を入れますと、灯体電源立ち上がり時に
コントローラー側でエラーがでることがあります）

1 :電源を投入します。
『E4』または 『E4』の文字が表示されます。その後 『L1』・『01』が表示されます。

2 :コントロールしたい灯体が使用するDMXチャンネル数に合わせて、PK－ 60を
設定します。
PK－ 60はDMXチャンネルを4チャンネル又は 6チャンネル使用する灯体を
コントロールすることができます。

Ⅰ :『BLACK OUT』ボタンを押し、ボタン上のランプを点灯させてください。
Ⅱ :『SPD SW』ボタンを押しますと、 『E4』又は 『E6』が表示されます。
Ⅲ :『SPD SW』ボタンを続けて押しますと 『E4』 『E6』表示が交互に表示されます。
DMXチャンネルを4チャンネル使用する灯体 （ELITE TORNADO等）を
コントロールする場合は 『E4』、6チャンネル使用する灯体 （ELITE PIXIE等）を
コントロールする場合は 『E6』に設定 ください。
Ⅳ :『SAVE』ボタンを押して、選択した設定を保存 ください。この設定は、電源をOFFにしても
有効です。

シーンの登録設定方法

Ⅰ :「FUNCTION」ボタンを 『SCENES』ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰが点灯するまで押してください
Ⅱ :『BANK』ボタンを押し、 『LA』又は 『L1』～ 『L9』表示にして下さい。
Ⅲ :『HEAD』ボタンを押し、HEADナンバー （01～ 09・AA・SS・AL）を選択 ください。
Ⅳ :プログラムする灯体に合わせて、CH1～ CH6までのスライダノブを
任意の位置にセットください。
Ⅴ :必要なシーンが完成しましたら 『SAVE』ボタンを押した後、任意のシーンNOボタンを
押して、作成したシーンをメモリー下さい。
各バンクには 6つまでシーンの メモリーが可能です）

ご注意 :予め登録されている 『シーン』を変更する場合は、変更を行う
スライダノブを一旦 0位置に戻してから、再び希望の位置に調整
する仕様となっております。
故障では有りませんのでご注意 ください。

PK-60の操作方法

チェイスメモリの登録設定方法

Ⅰ:「FUNCTION」ボタンを「CHASE」ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰが点くまで押してください.
　表示が「C1」となることを確認ください。
Ⅱ:「BANK」ボタンを押し、「C1」・「C2」・「C3」のいずれかの表示にして下さい。
Ⅲ:「SAVE」ボタンを押してください。C1～C6のインジケーター全てが点滅します。
　これは、C1からC3までの各バンクに対し、各々6箇所にチェイスメモリ登録が可能ということを示しています。 6つの内のいずれかのボタンを押してください。
　その後に「SAVE」ボタンを押してください。再び6つのインジケータが点滅します。
Ⅳ:チェイスを組む「シーン」を選ぶ為に、次に「BANK」ボタンを押し「LA」・「L1」～「L9」の内、チェイスに登録する「シーン」がメモリーされている「BANK」を選択してください。
Ⅴ:「BANK」内のS1～S6までの、チェイスに使用する「シーン」のボタンをチェイスの順番に従って押してください。
　1チェイスに対して、12ステップまでシーンを登録できます。
　また「BANK」ボタンを押すことで、別のバンクにメモリーされている「シーン」も登録することが可能です。
Ⅵ:必要な「シーン」の登録が済みましたら、次に「SPD（ｽﾋﾟｰﾄﾞ）」ボタン「SLP（ｽﾘｯﾌﾟ）」ノブを任意の位置に調整した後、「SAVE」ボタンを押してください。
　これでチェイスの登録は完了です。

チェイスの再生方法

Ⅰ:「FUNCTION」ボタンを「CHASE」ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰが点くまで押してください。
Ⅱ:「BANK」ボタンを押して、「C1」「C2」「C3」いずれかを選択してください。
Ⅲ:「BANK」内のS1～S6から、再生するチェイスの番号を選択してください。
Ⅳ:スピードの調整は「SPD」ノブ、チェイス間のクロスフェード（鏡の移動を滑らかにする）の調整は「SLP」ノブで調整ください。「SPD」ボタンをOFFにしますと、両方のノブに触れても、調整できませんのでご注意ください。
Ⅴ:なお「SPD」ノブはチェイスやプログラム（後述）再生中に0位置にしますと、内蔵マイクで拾った、外部よりの音声（低音のビートなど）にあわせてチェイスステップが切り替わっていきます。
　再びSPDノブを操作しますと、ノブ位置に合わせたスピードにて再生されます。

elite PK-60

PK-60の操作方法

プログラムメモリの登録設定方法

チェイスメモリの「C1」「C2」「C3」が全て一杯になってしまった場合は、
「プログラム」バンクにチェイスメモリの内容をコピーすることが出来ます。

Ⅰ:「FUNCTION」ボタンを押して、「PROG」インジケータを点灯させてください。
Ⅱ:「BLACK OUT」ボタンをインジケーターが点灯するまで押してください。
Ⅲ:「CHASE AUTO」ボタンを押してインジケーターを点灯させてください。
Ⅳ:「SAVE」ボタン・BANKの「↑」「↓」の3つのボタンをを「CP」表示になるまで、同時に押してください（約2秒ほどですが、その時間はチェイスのデーター量によって異なります）
Ⅴ:再び「SAVE」ボタンを押し、「HEAD」ボタンを「CP」の表示になるまで押してください。

プログラムの再生方法

Ⅰ:「FUNCTION」ボタンを「PROG」インジケーターが点灯するまで押してください。
　表示が「P」と出ます。
Ⅱ:「BANK」ボタンを押し。「P1」「P2」「P3」の内いずれかを選択してください。
Ⅲ:「S1」～「S6」までの、再生したいプログラムのボタンを押してください。

「CHASE AUTO」の登録設定方法

Ⅰ:「FUNCTION」ボタンを「CHASE」インジケーターが点灯するまで押してください。
Ⅱ:「C1」「C2」「C3」からチェイスメモリのバンクを1つ指定してください。
Ⅲ:「CHASE AUTO」ボタンをインジケーターが点灯するまで押してください。
Ⅳ:「SAVE」ボタンを押してください（「C1」～「C6」の全てのインジケーターが点灯します）
Ⅴ:いずれかのメモリー先（例:S1）を押してください。
Ⅵ:チェイスオートで再生したいチェイスメモリを選択してボタンを押してください。
　その後に「SAVE」ボタンを押してください。再び6つのインジケーターが点灯します。
Ⅴ:Ⅳの操作を繰り返し行ってください。

「CHASE AUTO」の再生

Ⅰ:「FUNCTION」ボタンを「CHASE」インジケータが点灯するまで押してください。
Ⅱ:「BANK」ボタンを押して「C1」「C2」「C3」のいずれかを選択してください。
Ⅲ:「CHASE AUTO」ボタンを押してください。インジケーターが点灯します。
Ⅳ:6個のボタンのうちいずれかを押しますとチェイスが再生されます。